

消化器内科もしくは消化器外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝門部胆管金属ステント留置困難症例における ES dilator の有用性
The utility of ES dilator in placing metal stents for malignant hilar biliary obstruction

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 栗谷 将城 光学医療診療部/消化器内科 助教

[研究の目的]

肝門部悪性胆道狭窄の診療成績向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2013年1月1日から2020年3月31日までの期間に、北海道大学病院において肝門部悪性胆道狭窄に対して金属ステントを留置した方。

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、胆管像(Bismuth分類)、金属ステント留置歴、金属ステント留置時の手技、使用デバイス、手技時間、偶発症

[研究実施期間]

実施許可日～2020年10月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 光学医療診療部/消化器内科 担当医師 栗谷 将城

電話 011-716-1161(内線 5918) FAX 011-706-7867